

スイッチング支援システムの老朽化機器取替の 予定について

2023年4月
電力広域的運営推進機関

スイッチング支援システムは運用開始から6年が経過し、サーバ関連機器が老朽化しているため、2024年1月までに老朽化機器の取替作業とミドルウェアの最新化を予定しています。

<実施予定作業>

- 老朽化機器の取替
 - OS、ミドルウェア等の最新化
- ※業務アプリケーションに変更はありません。

<対応ベンダ>

富士通株式会社（入札にて決定）

<新環境への切替について>

新環境への切替においては、接続先の変更等は発生しないように切替を行う予定です。
（小売事業者様からは旧環境と同様に接続可能となります。）

一般送配電事業者様、小売事業者様と連携テストおよび移行作業の調整を行う連携テスト調整会議を計画しております。

内容：連携テスト事業者様とテスト期間・テスト内容の調整

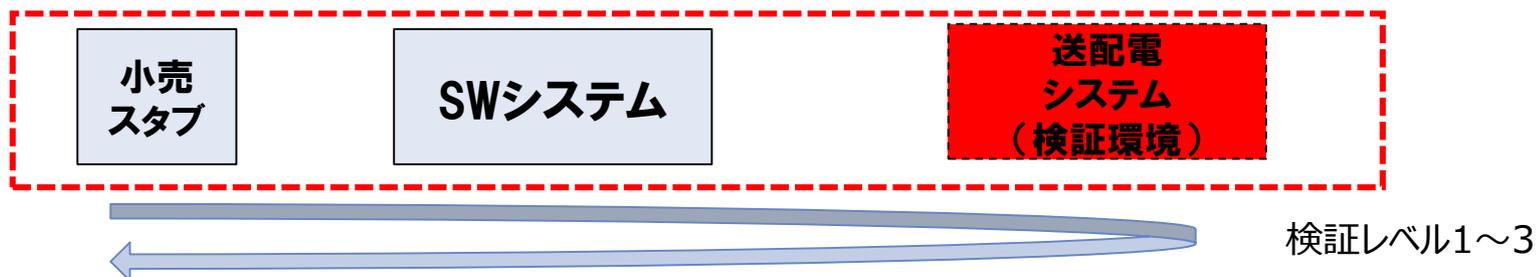
希望連携テスト事業者：一般送配電事業者様（1社程度）

小売事業者様（1社程度）

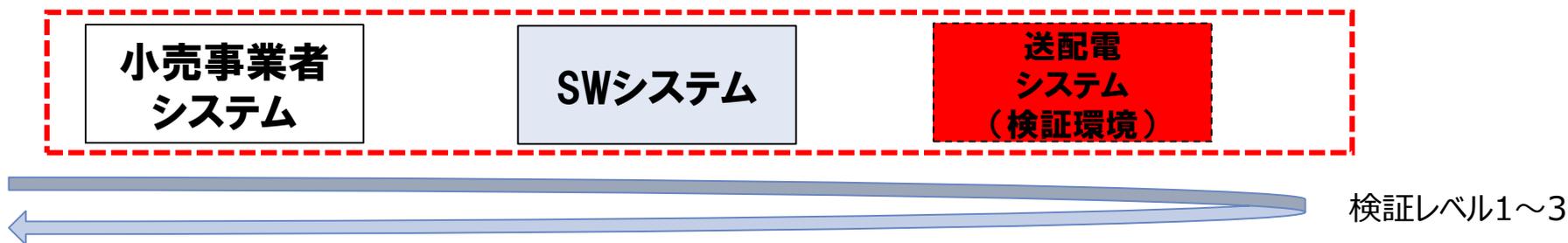
年度	2023年										2024年		
期間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
イベント			★連携テスト調整会議①			★連携テスト調整会議②			▼移行リハーサル			▼移行本番	
マスタスケジュール	要件確認	基本設計 詳細設計			構築/ テスト	結合 テスト		連携テスト 予定	総合 テスト	移行 リハーサル	移行	新機器で運用	

連携テストを実施いただける事業者様には別途お願いする予定でございます。
ご検討よろしくお願いたします。

- 一般送配電事業者様システムとの連携試験（検証環境を保持している一般送配電事業者様 1 社と実施）



- 小売事業者様（1社）～広域～一般送配電事業者様システムの一貫テスト



<検証レベル>

検証レベル1: 疎通チェック(通信確認)

検証レベル2: 入力チェック(呼び出し項目、戻り値等の確認)

検証レベル3: 業務チェック(業務フローに沿ったデータ項目の連携確認)